

あおもり産学官金連携 Day2017

展示会出展・マッチング商談会参加のご案内

技術連携・新技術開発を目的とした首都圏企業、県内企業とのビジネス
マッチング、台湾への販路開拓を目的とした企業交流

県内ものづくり企業、県内企業との連携を望む県外企業、大学・工業高等専門学校など学術研究機関、中小企業支援機関など約 60 社・団体が展示交流し、互いに**製品・技術・取組等の PR**を行うことで**産産マッチング・特許流通マッチング**や**技術移転・導入**など新たなビジネスチャンスのきっかけを作ります。

なお、今年度は、台湾の経済団体である「三三会」と「協進会」から会員企業が来場し、県内企業と交流することとしております。

是非この機会にご参加いただき、今後のビジネス展開の方向性を発見してください。

日時・場所 平成 29 年 10 月 24 日 (火) 12:00~19:00 (交流会含む)

ホテル青森 (青森県青森市堤町 1 丁目 1-23 電話 017-775-4141)

12:00~17:30 展示ブース開設

★会場内のステージでは製品・技術・取組等のプレゼンテーションができます。

13:00~

首都圏企業とのマッチング商談会 (1 商談 約 30 分 参加する首都圏企業の商談ニーズを、随時、ホームページに掲載しますので、確認のうえ申し込みください。)

県内企業、台湾企業との交流、マッチング商談 (当日フリー商談)

18:00~19:00 交流会

参加対象 企業間及び産学官金連携の取組により新製品等の開発を目指す、及び台湾への販路開拓を目指す**県内及び東北管内のものづくり企業 (食品加工業を含む) 等**

ものづくり基盤技術 (素材・加工・組立・電子・機械製造等)、IT・ICT・IoT 関連技術、ライフ分野 (医療・健康・福祉)、グリーン分野 (環境・エネルギー)、アグリ分野 (食品加工、農業 IT 化)、自動車・航空宇宙関連分野など、幅広い技術・産業分野を対象とします。

出展募集数 40 社程度 (原則として 1 企業 1 ブース)

※この他、学術研究機関 (弘前大学、八戸工業大学、八戸工業高等専門学校、青森県産業技術センターなど) や中小企業支援機関等が出展します。

ブース出展料 **5,000 円**

※交流会会費 1 名分 (2,000 円) を含みます。

2 名以上で交流会に参加される場合は、追加 1 名に付き別途 2,000 円をお支払いいただきます。

※出展料は、後日、主催者が指定する口座に指定期日までに振り込んでいただきます。

申込方法 申込書に必要事項を記入し、メール若しくは FAX にて、展示会ブース出展は、**8 月 25 日 (金)**まで、首都圏企業とのマッチング商談会申込は **9 月 15 日 (金)** までにお送りください。

※展示会ブース出展、首都圏企業とのマッチング商談会参加、イノベーション・ネットワークあおもり機関に対する相談、いずれか 1 つのみの申込みも可能です

主催 **イノベーション・ネットワークあおもり** (県内産学官金の関係機関で構成されるネットワーク組織)

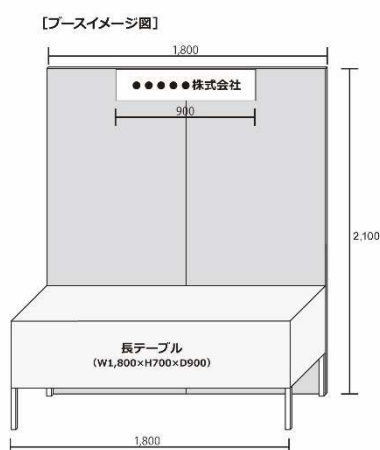
《お問合せ先・申込先》

イノベーション・ネットワークあおもり事務局(青森県商工労働部新産業創造課 産学官金連携推進グループ)

TEL:017-734-9379 FAX:017-734-8115 E-mail:sozoka@pref.aomori.lg.jp

<http://www.innovation-net-aomori.jp/portal/>

展示会：出展ブースについて



【基本ブース】(予定)

(1)出展ブース基本仕様

- 小間寸法 間口 1,800×高さ 2,100×奥行 900mm
- バックパネル 簡易パネル (白色)
- サイン 社名 (出力紙貼り) 文字色・スミ/幅 900×高さ 200mm
※統一書体で社名を表示。
- 電 源 100V 2口コンセント 1個 (4Aまで)
- 展示台 長机 (W1,800×H700×D900mm) 1台

(2)留意事項

- 4A (400W) を超える機器の持ち込みや 200V 電源を必要とする場合は、別途料金が発生する場合があります。

【御注意】

1. 重量物の配置については、分散措置をとらせていただくことがあります。
2. ブース仕様等については、今後変更となる場合があります。

展示会：プレゼンテーションについて

会場内のステージではプレゼンテーションを行うことができます。(1社 10分を想定)

製品・技術・取組等などのシーズ紹介はもちろんのこと、聴講者との交流により、用途開発や製品改良などに向けたニーズのヒアリングなどができるよう MC がお手伝いしますので、お気軽にご参加ください。

マッチング商談会：商談相手企業等について

(1) 県内企業とのマッチングを希望する首都圏企業とのマッチング商談を実施します。(1商談 30分を想定。)

《首都圏参加企業》

機械製造企業を中心に、複数社参加する予定(7月25日時点では未定)です。参加企業が決定後、参加企業のニーズ等を下記アドレスで随時公開し、申込書も掲載しますので、確認のうえ申し込みください。

http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/shoko/aomori_renkeiday2017_shodankai-needs.html

(2) 県内企業(出展者同士・来場者)とのマッチング商談を実施します。(ブース前で面談し、詳しく商談したい場合は、商談コーナーで商談を行います。)詳細については、出展者が決定された後に改めてご案内します。

(3) 台湾企業との交流、マッチング商談を実施します。こちらは、出展企業が当日来場する台湾企業とブース前で面談し、詳しく商談したい場合に、商談コーナーで商談してもらうもので事前の申込は必要ありません。

来場する台湾企業の概要

○三三会(中華民国三三企業交流会)

1999年7月、台北にて「中華民国三三企業交流会」を設立。現在、三三会の会長は中国信託ホールディングス江丙坤最高顧問。三三会会員には70企業グループと33社の賛助会員が在籍しており、全会員企業をあわせた営業総額は5,860億米ドルに達する。

入会資格は、中華徵信所(China Credit Information Services Ltd.)による台湾企業グループランキング100位以内であること、国際経済貿易交流に熱心であること等であり、台湾大手企業の団体である。

○台日商務交流協進会

1992年、双方の政府の支持の下で「台日商務協議会」を設立。2009年に「台日商務交流協進会」に拡大改組。台日企業間のビジネス交流と提携を促進するために、多角的な支援とサービスを展開している。会員は台湾中小企業が中心となっている。理事長は江丙坤氏である。

その他：産学官金連携に関する相談対応について

県内横断的な産学官金ネットワーク組織「イノベーション・ネットワークあおもり」では、その支援力を結集して、県内企業の皆さんの経営課題の解決をお手伝いします。

あおもり産学官金連携 Day 当日は、学術研究機関(弘前大学、八戸工業大学、八戸工業高等専門学校、青森県産業技術センターなど)や中小企業支援機関等がブース出展し、製品・技術開発や知的財産権等に関する相談にお応えします。